

幅広い診療を各分野の経験豊富な医師が担当し、退院に向けた生活環境指導にも注力しています

四肢の骨折や脱臼のほか、ばね指や手根管症候群など手の外科の領域にも対応し、脊椎は首や腰の椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症のほか靭帯骨化症などの難病指定疾患の手術治療、膝関節や股関節は変形性関節症に対する人工関節置換術、スポーツ外傷の関節鏡視下靭帯再建術など、幅広い診療を各分野の経験豊富な医師が担当しています。脊椎圧迫骨折の痛みでお困りならセメントを注入する手術も可能です。

手術後は早期からリハビリテーションや安心して退院していただくための生活環境指導などのサポートに、スタッフ全員で力を注いでいます。



椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症、脊椎圧迫骨折のセメント注入、膝や股関節の人工関節置換術や靭帯再建術などの手術で多くの実績があります



部長
村上 元昭
(むらかみ もとあき)



リハビリテーション科部長
山田 紀彦
(やまだ のりひこ)



医員
橋本 立子
(はしもと りつこ)



医師
村上 友基
(むらかみ ともき)



医師
羽多野 雅貴
(はたの まさき)



医師
鈴木 祐司
(すずき ゆうじ)



非常勤医師
松山 賢哉
(まつやま けんや)